

### 子どもの本だな 145

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

#### ロバのおうじ

M ジーン・クレイグ さいわ  
バーバラ・クローニー え  
もぎ かずこ やく (ほるぷ出版)

ある国の王様とお妃様は、裕福でとても幸せでしたが子どもがありませんでした。2人は子どもを授かるよう魔法使いに頼みましたが、お札の金貨に偽物を混ぜたため、生まれた王子はロバの姿でした。

ロバの王子は、王子として学ぶべきことをすべて身に付け、旅のリュート弾きから教わったリュートも誰よりも上手になりました。けれど、どんなに王子らしく振舞っても皆にとってはただのロバ。そこで王子はリュートを持って旅に出ました。長い間さすらった後、立派なお城に着きました。王様とお妃様は王子の奏でるリュートを気に入り、王子は城で暮らすことになりました。お城で毎日楽しく過ごしていたある日、王子は、お妃様の縁談の話を聞きました。悲しみに暮れた王子は城を離れることを決め、別れの歌をお妃様に聞かせました。お妃様が別れを心から悲しんだその時、王子は美しい人間の姿になりました。グリムの昔話の絵本。柔らかい線と落着いた色彩で描かれた絵は美しく、お話を一層引き立てます。人間に戻った王子とお妃様が結婚する幸せな結末に、大きな満足感を得ます。5歳くらいから。(池之上)

### 図書館の本棚 472

#### ミャンマー、優しい市民はなぜ武器を手にしたのか

西方 ちひろ 著 ホーム社 (312頁)

筆者は、仕事でミャンマーの都市ヤンゴンに住んでいたとき、軍事クーデターに遭遇した。本書は、クーデター後の1年間、筆者が目撃した体験をまとめた記録である。

ミャンマーでは、半世紀以上にわたり軍政による統治が続き、軍主導の社会主義体制の下で経済も停滞していった。その結果、国民の間では民主化を求める声が高まり、2015年に続き2020年の総選挙でも国民民主連盟(NLD)が圧勝した。国軍は憲法によって一定の権限を保持していたが、「選挙に不正があった」と主張し、NLDの首党、アウンサンスーチー氏らを拘束するクーデターを起こし、政権を掌握した。軍政権下で暴力的な抵抗は武力弾圧されてきたことや、敬愛するスーチー氏の信念が非暴力・不服従であることから、市民は当初、非暴力による抵抗を続けた。悪霊を追い払う風習を抗議に転用し、鍋を打ち鳴らしたり、民主化を訴える歌やシュプレヒコールを伴うデモを各地で行った。公務員は職務を放棄する市民的不服従運動(CDM)をおこし、軍による国家運営を麻痺させようとした。しかし、これらの動きは軍への反発とみなされ、市民への発砲や拷問、逮捕、ネットワーク遮断やメディアのライセンズ剥奪といった軍の動きにつながった。やがて、少数民族武装組織から軍事訓練を受ける者や、武器を手に入れた国防衛隊(PDF)を組織し軍と闘う者が現れた。非暴力を貫いても命が守られず、沈黙すれば軍事独裁の下で未来を失う。国際社会も有効な介入ができない中で、自由と尊厳を取り戻すため、市民は武器を取る苦渋の決断へと追い込まれていった。

筆者は、CDMに参加している医師や鉄道員、PDF兵士など、現地の人々の声を聞いている。軍に追われ、仕事や住む場所を失いながらも、人々は「後悔はしていない」「自分たちで闘うしかない」と語る。未来を切り開くのは自分たちだと覚悟し、今も闘っている人々の存在を決して忘れてはいけなさと強く感じさせられた。(溝渕)

お知らせ

講演会 ウナギの不思議

- ・講師：金子 豊二 さん  
東京大学 名誉教授  
一般財団法人 鰻の食文化と鰻資源を守る会 理事
- ・日時：2月11日(水・祝) 10:30～11:30
- ・場所：図書館 読書会室
- ・対象：小学校3年生～大人
- ・定員：40名(要申込)
- ・申込：太子町立図書館



『うなぎのうーちゃん だいぼうけん』原画展

- ・展示期間：2月15日(日)まで
- ・展示場所：太子町立図書館内

『うなぎのうーちゃん だいぼうけん』  
黒木 真理 文 / 須飼 秀和 絵  
(福音館書店)

2月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

▶ ×印は休館日

- ・祝日の振替休館  
2/12、2/25、3/23
- ・館内整理日  
2/27、3/30

※閉館時は返却ポストをご利用ください。

▶ 開館時間

10:00～18:00  
※金曜日 10:00～20:00

2月	3月	2・3月の移動図書館(いずれも木曜日です)				
5日	12日			福地(三反長) 地域内 14:30～14:50	米田 公会堂 15:00～15:20	竹広南 公民館 15:30～15:50
19日	19日			原池田地 公民館 15:00～15:20	山田 掲示板前 15:30～15:50	原 太田東地区 農村交流 センター 16:00～16:20
26日	26日	広坂 公民館 10:30～10:50	上太田 公民館 11:00～11:20	塚森 地域内 15:00～15:20	太子 ニュータウン 公民館 15:30～15:50	吉福 公民館 16:00～16:20



地下水

1月11日(日)に、太子町立図書館で初の試みとなる「えほんかるた大会」を開催した。えほんかるたとは、絵本のなかの一文を読み札に、取り札として絵本を取る遊びのことをいう。職員が手分けしながら、参加対象の子ども(4歳から小学3年生)に合わせ、難しすぎず簡単すぎない読み札の文言選びや景品づくりを行った。読み札の作成はトライやるウィークの中学生にも協力してもらい、イベントを成功させるべく、みんなが一丸となって準備した。

迎えたイベント当日。未就園児と小学生にグループを分けて、ゲームがスタートした。事前に絵本を借りて読み込んだT兄妹は、その成果もあってか絵本を取るスピードが速い。思うように取れなかったNちゃんは、気を取り直して2回戦に挑戦! 1回戦よりも多く取れたが1番になれず悔し泣き。どのグループも白熱した試合が繰り広げられ、子どもたちはみんな全力でえほんかるたを楽しんでいた。イベント後には「また参加したい」「こんな絵本があるなんて知らなかった」「うれしい言葉をかけてもらった。今後、本を読む「きっかけ」になるイベントを開催し続けていきたい。」

(竹田)